

【学校教育目標】

自ら学び、心豊かにたくましく生き抜く志布志の子どもを育てる

【校訓】

明るく

たくましく

うるわしく

キャッチフレーズ

笑顔いっぱい

やる気いっぱいの

志布志小

R7のキーワード

連携:保護者との連携・地域との連携,教職員間の連携=同僚性(強み)

家庭の取組

★学校との連携・協働

～手と手を取り合って～

- 1 参加しやすいPTA  
→ 出席率の向上

R5(38%), R6(51%)→R7(70%)

- 2 「志アップ子育て手帳」の活用

家庭での育み

- 基本的な生活習慣の確立
- ・ 言葉遣い

PTAとの連携

- メディアとの上手な関わり方
- Pによる読み聞かせ
- 家庭学習の習慣化
- ・ 強調週間の見届け

確かな学力

「煮しめ」の教え(個性の伸長)

◎子どもの力を引き出し、将来へつなげる取組

～「授業の底地」：学力向上と生徒指導を意識した日々の実践～

- 1 基礎学力を定着させ、学びに向かう力の育成
  - ・ 学校評価:基礎学力の向上に努めていますか。
  - ・ 授業づくりチェックポイント10の共通実践 【100%】
  - ・ 諸検査及び調査の分析・活用、目標を意識した取組 【100%】
- 【アンダー・アチーバ0,期待値の達成,単元テストの目標値】 【100%】  
R4(-70.4), R5(-46.7), R6(-11.9) → R7(±0)
- 2 「聞く・聴く・対話する」を大切に授業改善
  - ・ 大隅学力向上リフレットを参考にした授業づくり(聞くをキーワードに)
  - ・ 振り返りのある授業(3Zの徹底:字数・時間・条件) 【100%】
- 3 家庭学習の充実
  - ・ 家庭学習の約束,めやす時間の達成 【80%】
- 4 NIE実践校としての取組(スクール373る,新聞投稿) 【各学級月1回投稿】
- 5 タブレットPCを活用した基礎学力向上
  - ・ eライブラリー等の積極的な活用【週3回以上,持ち帰り推奨】

地域との支え合い

- 1 コミュニティ協議会との連携
- 2 地域人材や学習環境の活用

地域の教育力

- 地域の見守り活動
- ・ あいさつ,声かけ
- ・ 登下校安全指導
- ・ スクールゾーン対策委員会

地域人材・資源活用

- 地域行事(お釈迦祭)等への参加
- 地域連携による授業 【各学級1回以上】

進んで勉強する子ども【知】

豊かな心

「にぎりめし」の教え(感謝の心)

◎自己肯定感と感謝の心の育成

創立154年の伝統ある志布志

たくましい体

「つけあげ」の教え(確かな変容)

◎生活・健康習慣の確立

- 1 一人一人の人権意識を高め,相互の多様性を認め合い,励まし合う学級経営

～心温を察する目と○○さんの徹底～

◎ 毎月15日の「子褒めの日」を核とした取組

【週報による善行紹介 100%】

◎ 発達支持的・課題予防的生徒指導の視点を考慮したSST実施

- ・ 校内人権週間【学期1回】,職員研修 【年3回】
- ・ 目標や夢の掲示と振り返り 【100%】
- 2 一事徹底(そろえる)の共通実践 【100%】
- ⑥あいさつ,返事 ④靴箱,トイレ ◎言葉遣い
- 3 いじめ・不登校0への取組
- ・ 予防(居場所づくり・絆づくり)と早期対応,関係機関との連携,心のアンケート実施【月1回】,学校楽しいーと【年2回】
- 4 道徳教育の充実
- ・ 家庭と連携した道徳教育【週報啓発 月1回】
- 5 「必読図書」,学年別読書目標冊数読破【85%】

- 1 目標をもった計画的な体力づくりの推進
  - ・ チャレンジかごしま一全学級申告【100%】
- 2 健康的な規則正しい生活の習慣化(保護者との連携)
  - ・ 早寝,早起き,朝ご飯 【80%〜】
  - ・ ゲーム,スマホ9時オフ 【80%〜】
- 3 「歯と口に関する健康づくり」事業の推進
  - ・ おし歯治療率の推進 R4 38%, R5 60%, R6 48%【70%〜】
- 4 学校事故・交通事故・不審者事故防止の徹底
  - ・ 安全点検の確実な実施と対応【月1回】
  - ・ 安全意識の高揚(KYTの実施)
  - ・ 危機管理マニュアル確認,校区安全・校内けがマップ活用
- 5 食育の推進と給食指導の充実
  - ・ 栄養教諭と連携した食育指導【学期1回】
  - ・ ～食品ロスを意識した取組～

【朝からのリズム】 ～7:55(自由遊び・読書) ～8:05(係活動・委員会活動・体力づくり・ボランティア) 汗の大切さ

思いやりのある子ども【徳】

学校の力

明るく元気な子ども【体】

業務改善・働き方改革による持続可能な教育の推進:月45時間以内 R6 70%【80%〜】  
～ 同僚性を生かして ～



子どもの心温を察した学級経営  
人権同和教育の視点に立った授業

教育重点課題【「チーム志布志小」としての取組】

- ① 心の教育(自己肯定感を高める適切な声かけ:自治解決能力の育成)  
(楽しく居場所のある学級経営)(人権の教育の充実)  
(いじめ・不登校ゼロの取組:SC,SSWとの連携)
- ② 学力向上(共通実践事項10:子どもの学力向上に責任をもつ授業)  
(まとめからめあて,期待値達成,アンダー0)
- ③ 人と関わる学習活動(地域素材・地域人材の活用・連携)  
(学習のまとめと情報発信等の工夫・改善)
- ④ 特別支援教育(一人一人を伸ばす支援:個別の指導計画・支援計画)  
(自立活動の充実,授業のUD化)



子ども理解に基づく指導・支援  
学びの保障に対する職責感

めざす学校像 ～誇りに思える母校～

- ① 「子どものために」教育活動が企画・実践される学校
- ② 子どもが笑顔で登校し,主体的に活動できる学校
- ③ 社会性や確かな学力を身に付けさせる学校
- ④ 子どもが行きたいといい,保護者が行かせたいといい,職員はやりがいがあるという学校
- ⑤ 教育環境が整備され,季節の変化のあるきれいな学校
- ⑥ 保護者,校区民との相互理解を基盤に連携・協力がなされる学校

めざす教師像 ～子どもに寄り添い,粘り強くあきらめない心～

- ① 教育愛に燃え,児童を認め,称賛する教師(熱意と情熱)
- ② 心身共に健康で,師弟同行,率先垂範する教師
- ③ 絶えず研修に励み,指導力向上をめざす教師
- \* 授業を大事にして子どもに学力をつける教師
- ④ 使命感や自覚をもち,信頼される教師
- ⑤ 地域に根ざし,保護者から信頼される教師  
(教師としての誇りと自覚,三者連携)



人権尊重の精神を基盤に